

取扱説明書

保証書付き

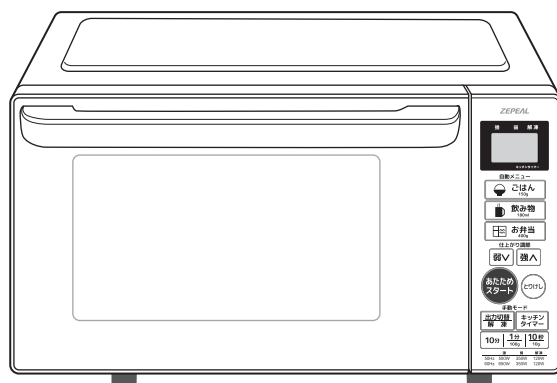
ZEPEAL

家庭用 フラット電子レンジ

品番 **AFR-M17**

目次

- 1.安全上のご注意・・・・・・・・・・1-3
- 2.各部の名前・・・・・・・・・・4
- 3.設置について・・・・・・・・・・5
- 4.使える容器、使えない容器・・・・・・・・6
- 5.キッチンタイマーの設定のしかた・・・・7
- 6.いろいろな機能について・・・・・・・・7
- 7.『強』使用時の出力について・・・・・・・・8
- 8.使い方・・・・・・・・・・8-15
- 9.お手入れのしかた・・・・・・・・・・16
- 10.修理を依頼される前に・・・・・・・・17
- 11.アフターサービスについて・・・・・・・・18
- 12.仕様・・・・・・・・・・18
- 13.保証書（持込修理）・・・・・・・・19



このたびはお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、このこの取扱説明書(保証書付き)を最後までお読みのうえ、正しい使い方でご愛用ください。お読みになった後、大切に保管してください。

- この製品は、一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。
- 日本国内専用 AC100V以外の電源ではご使用いただけません。

安全上のご注意

この電子レンジは、食品の解凍・加熱調理のためのものですので、これ以外のご使用は絶対にしないでください。この用途及び一般家庭以外（業務用等）でのご使用で発生した故障・修理・事故、その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。



 **危険** 取扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。


絵表示の例


  この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近辺に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

  この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近辺に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。


※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。


危険


 **分解禁止** 修理技術者以外の人が、分解・改造・修理をしない。
●感電・火災・ケガの原因になります。
●本体やドアなどの分解・改造・修理を行うのは危険です。
●修理はお買い上げの販売店または、修理サービスセンターにご相談ください。


 吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない。
●感電・ケガの原因になります。
●異物が中に入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。

警告

 **水ぬれ禁止** 水をかけたり、水につけたりしない。
●感電やショートして発火の原因になります。

 **禁止** お子さまだけで使用させない。
●誤操作による危害を認識し安全に操作できないお子さまだけでは使用させないでください。必ず、大人の方の監督のもと使用してください。感電・ケガ・ヤケドの原因になります。

 使用前に、包装材は全て取り除く。包装用ポリ袋は、幼児の手の届かないところに保管するか、または廃棄する。
●調理運転中に発火し、火災・ヤケドの原因になります。
●中に入った、頭からかぶるなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。

 **電源プラグは根本まで確実に差し込む。**
●差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因になります。
●ドアまたは扉シール面に損傷がある場合は、修理技術がある者による修理が行われるまで、電子レンジを作動させない。

安全上のご注意

⚠ 警告



電源コードを束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、加熱したり、加工したりしない。

禁止

●電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

禁止

●感電やショートして発火の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く。

●電源コードが破損して感電・ショート・火災の原因になります。



電源プラグやコンセントに付着したホコリは取り除き、電源プラグの刃は乾いた布でよく拭く。

●電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火（トラッキング現象）する恐れがあります。

●火災の原因になります。



調理中に電源プラグを抜き差ししない。

禁止

●火災・感電の原因になります。



吸気口・排気口をふさがない。また、布やカバーをかけて使用しない。

禁止

●故障の原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

●感電・ケガをする恐れがあります。



濡れた手で、電源プラグやコンセントに触らない。

禁止

●ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。



電源は必ずAC100V・15A以上のコンセントを単独で使用する。

●他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。

●延長コードも定格15A以上のものを単独でご使用ください。



湿気の多いところや、水のかかるところへの設置はさける。

●ショート・感電の恐れがあります。

水ぬれ禁止



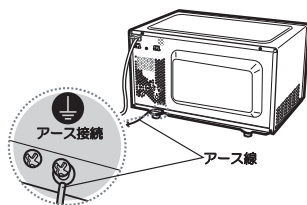
びんのフタや栓を外す。膜や殻のある物は、切れ目や割れ目を入れる。

●容器や殻が割れて、ヤケド・ケガ・故障の恐れがあります。



アース線を確実に取り付ける。

●故障や漏電のときに感電することがあります。
●アース線取り付けは販売店にご相談ください。



引火しやすいものは入れない。

●爆発・火災の原因になります。

●密閉容器を使用する場合は、容器の表示に従ってください。

禁止

安全上のご注意

⚠ 注意



熱に弱いものを近づけない。
カーテンの近くや、たたみ、じゅうたん、テーブルクロスの上に置かない。
●発火・ヤケドの恐れがあります。

禁止



上に物を置いたまま使用しない。
●熱で焦げて変形する恐れがあります。
●ドアの開閉で落下し、ケガをする恐れがあります。
●水がかかると、電気部品の絶縁が悪くなり、漏電・火災の原因になります。

禁止



プラグを
抜く

異常時（焦げ・臭いなど）は、運転を中止して電源プラグを抜く。
●お買い上げの販売店または、修理サービスセンターにご相談ください
●異常のまま運転を続けると故障・感電・火災の原因になります。



プラグを
抜く

長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。
●ホコリがたまり、発熱・発火の原因になります。



禁止

庫内がカラのまま加熱しない。
●異常高温になり、ヤケド・故障の恐れがあります。



禁止

アルミ箔・金属製食器や金銀箔などの装飾のある食器などを入れて加熱しない。
●火花が出て発煙・発火の原因になります。



禁止

可燃性スプレーを近くで使用しない。
●引火してヤケドの危険があります。



袋入りの食品は、必ず袋から出す。
（特に内部がアルミ箔のレトルト食品や脱酸素剤が入っているもの）

●発火の恐れがあります。
※レトルト食品などの容器によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。



禁止

本体が転倒、落下した場合は、外部に損傷が無くても使用しない。
●感電や電波漏れの恐れがあります。
販売店にご相談ください。



高温注意

ラップを外すときは注意する。
蒸気が一気に出るのでゆっくり外す。
●ヤケドの恐れがあります。



禁止

卵は割り、ほくしてから加熱する。
ゆで卵は作らない、あたため直しもしない。
●破裂してケガ・ヤケドの恐れがあります。



禁止

衣類の乾燥などの調理目的以外の使用はしない。
●異常動作による発火・ヤケドの原因になります。



禁止

食品や飲み物は加熱しすぎない。
●食品は発煙・発火の恐れがあり、飲み物は突然沸騰して、ヤケドの恐れがあります。
●特に少量の加熱時、油脂の多い食品、液体、芋などの根菜類の加熱には気をつけてください。



禁止

ドアに無理な力を加えたり、物をはさんだまま使用しない。
●電磁波漏れによる障害が起きることがあります。



禁止

庫内の食品から発煙・発火したときは、ドアを開けない。
●ドアを開けると酸素が入り、勢いよく燃えます。
●次の処置をしてください。
①ドアを閉めたまま、「とりけし」ボタンを押す。
②電源プラグを抜く。
③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。
④鎮火しない場合は、水または消火器で消火する。
●処置後は、そのまま使用せず、必ず販売店に点検を依頼してください。



「使える容器について(6ページ)」を確認する。
●容器によっては、焦げたり、燃えたりして使用できないものがあります。「電子レンジ使用可能」の表示があることを確認してください。
●食品をプラスチックまたは、紙の容器に入れて加熱しているときは、発火の可能性があるので電子レンジから目を離さないでください。



禁止

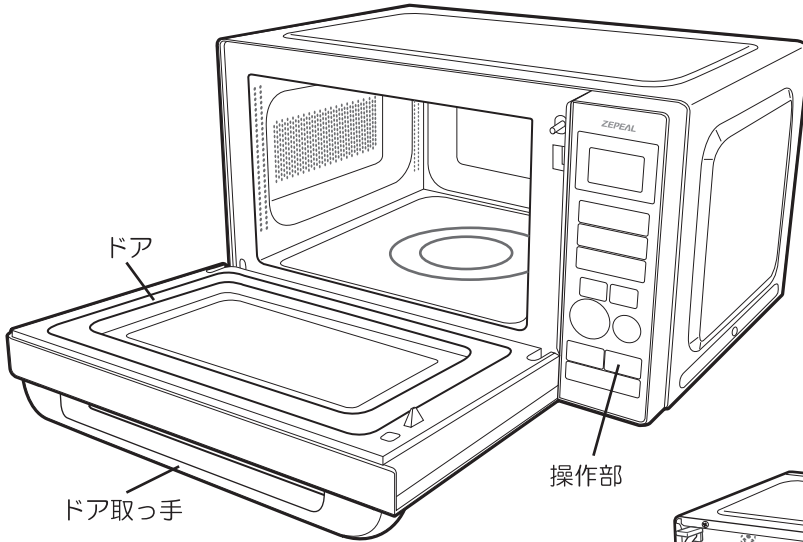
庫内やドアに油・食品カス・煮汁などを付けたまま放置したり、加熱したりしない。
●さび・発火・発煙などの原因になります。
●付着した場合は、本体が冷めてから必ずふき取ってください。



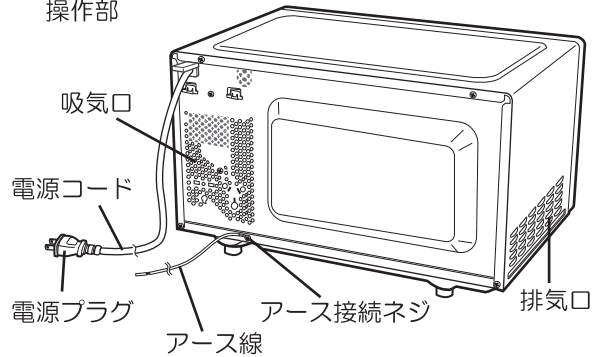
乳幼児のミルクのあたためは、仕上がり温度を確認する。
●ヤケドの恐れがあります。
●中身をかき混ぜて温度を均一にしてから、仕上がり温度を確認してください。

各部の名前

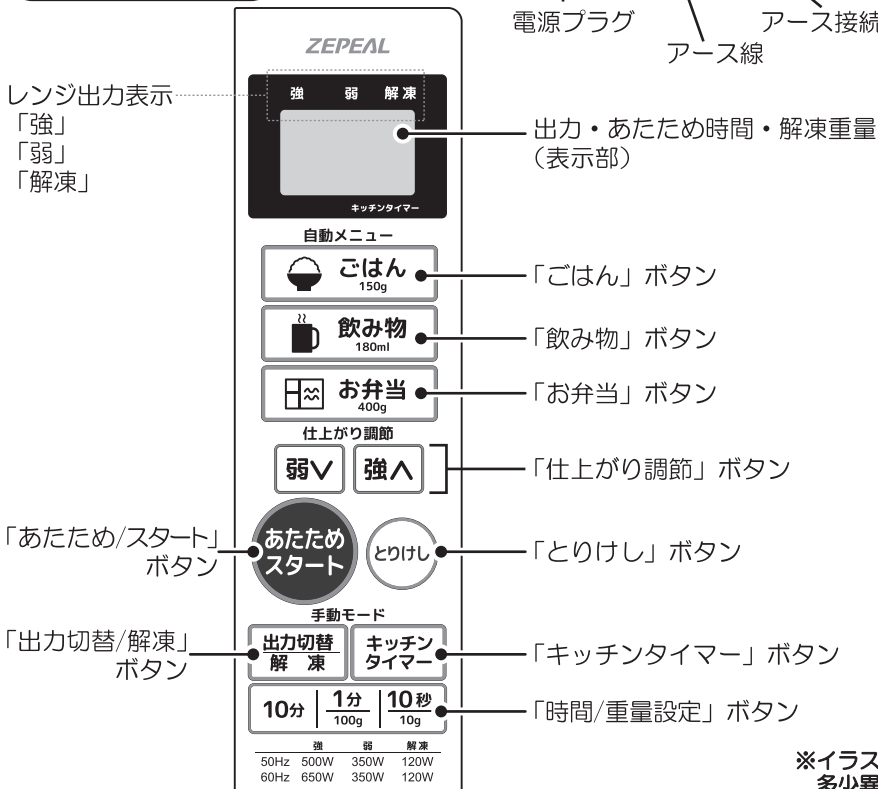
本体前面



本体背面



操作部



※イラストと実際の製品は
多少異なる場合があります。

設置について

設置場所

⚠ 注意

設置の際は、下記の距離を確保する

- すき間が少ない場所で使用すると、壁などが過熱して発火する恐れがあります。
- 5面で囲まれたところには設置しないでください。

水気・湿気の少ないところで使用する

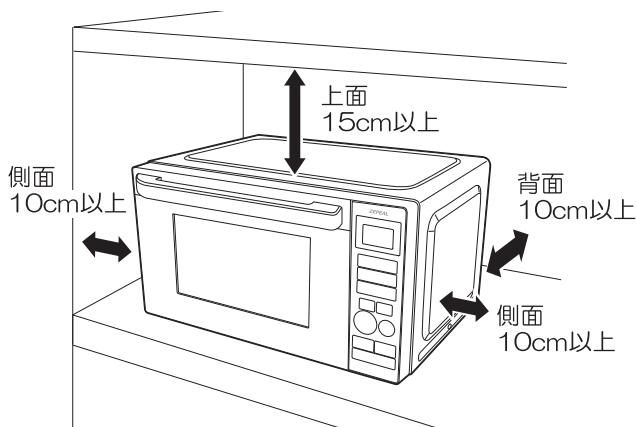
- 感電・故障の恐れがあります。

壁との間をあける

- 本体上面は15cm以上、左右側面と背面は10cm以上すき間を開けてください。
排気口や吸気口をふさがないでください。

風通しのよいところ

- 風通しが悪いと吸排気が十分行われず、正常に作動しなくなります。



アースについて

⚠ 警告



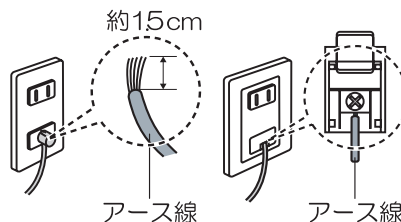
アース接続

アースを確実に取り付ける

- 故障や漏電のときに感電することがあります。

アース端子付きコンセントを使用する場合

- ①アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮を約1.5cmむきます。
- ②アース端子付きコンセントにアース端子をしっかりとつなぎます。



アース端子がない場合

お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

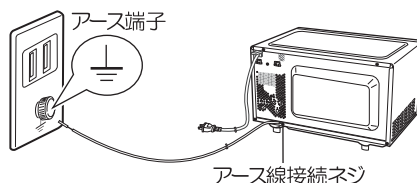
- アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)が必要な設置場所

湿気の多い場所

土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。

水気のある場所 (漏電遮断機も設置必要)

鮮魚店、青果店の作業場で水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露の起きやすい場所。



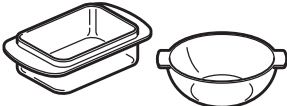



⚠ 注意

ガス管や水道管、電話機や避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。


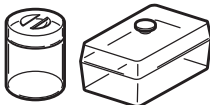
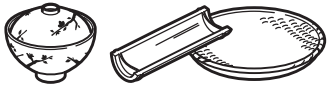

使える容器、使えない容器

●使えない容器は発火や故障の原因になるので使わない。

○使える容器

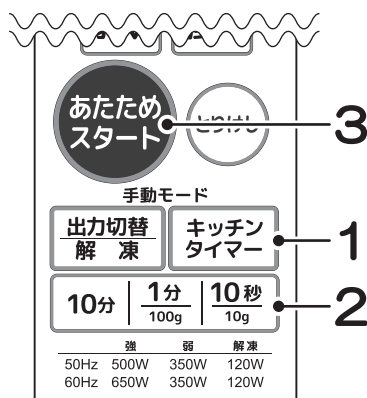
<p>耐熱性プラスチック</p> 	<p>●耐熱温度が140℃以上、または「電子レンジ使用可能」の表示があるものが使えます。</p> <p>※油分の多い食品などは高温になるため使えません。</p> <p>※ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。</p>
<p>耐熱性ガラス</p> 	<p>●容器本体または容器の説明書に記載されている表示をご確認ください。</p> <p>※急冷・急熱すると破損することがあります。</p> <p>※強化ガラス・カットガラスなども耐熱表示のないものは使えません。</p>
<p>陶器・磁器</p> 	<p>●普段お使いの陶磁器はほとんど使えます。</p> <p>※色絵やヒビ、金銀のある陶磁器は傷んだり、火花が飛び容器を傷めることがありますので使えません。</p> <p>※急冷・急熱すると破損することがあります。</p>
<p>ラップ</p> 	<p>●耐熱温度が140℃以上のものが使えます。</p> <p>※油分の多い食品などは高温になるため使えません。</p>

×使えない容器

<p>耐熱性でない一般ガラス 強化ガラス</p> 	<p>●耐熱表示のないガラスは使えません。</p> <p>●強化ガラス・カットガラスなども耐熱表示がないものは使えません。</p>
<p>耐熱性でないプラスチック</p> 	<p>●スチロール・ポリエチレン・メラニン・フェノールなどは使えません。</p>
<p>漆器・紙・木製</p> 	<p>●漆器は塗りが剥げたり、ヒビ割れたりするので使えません。</p> <p>●紙・木・竹製品も焦げたり燃えたりするので使えません。</p>
<p>金属・アルミ・ホーロー</p> 	<p>●アルミホイル・ホーロー・金属カップなどは使えません。</p> <p>●缶詰やレトルト容器（材料にアルミ箔などを使用した容器）は別の容器などに移して加熱してください。</p> <p>※レトルト容器などの食品によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。</p>

キッチンタイマーの設定のしかた

合わせた時間が経過するとお知らせ音が鳴る、キッチンタイマー機能が付いています（加熱中は使用できません）。



1 キッチンタイマーを押す

2 10分 | 1分 | 10秒 を押して時間を設定する

●90分までの時間が設定できます。

3 あたためスタートを押す

●表示部に残り時間が表示されます。

●終了後、お知らせ音は30秒間鳴り続けますが、「とりけし」ボタンを押すと止まります。

いろいろな機能について

チャイルドロック機能

お子さまが誤って操作しないように、機能をロックする「チャイルドロック機能」が搭載されています。
※チャイルドロックが表示されているときは、どのボタンやダイヤルを操作しても受け付けません。

■チャイルドロック機能を有効にするとき…

「とりけし」ボタンを押しながら、3秒以内に「あたため/スタート」ボタンを一緒に2秒以上押し続けてください。

■チャイルドロック機能を解除するとき…

もう一度「とりけし」ボタンを押しながら、3秒以内に「あたため/スタート」ボタンを一緒に2秒以上押し続けてください。
（「とりけし」ボタンを押したまま）



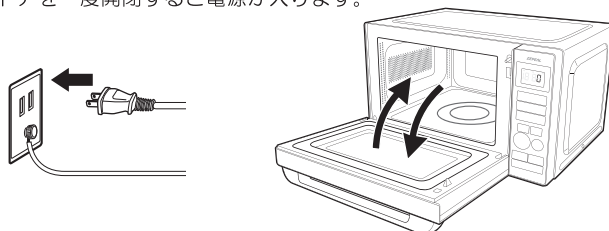
※チャイルドロックを設定している間、電源プラグを抜き差ししても、設定は解除されません。

電源を入れるとき

電源プラグをコンセントに差し込み一度ドアを開閉すると、電源が入り「ピー」と音が鳴って表示部に「0」と表示されます。

※電源プラグをコンセントに差し込んだ後または加熱が終わった後、何も操作しないで一定時間経つと待機状態になります。（自動電源オフ機能）

再度電源を入れるには、ドアを一度開閉すると電源が入ります。

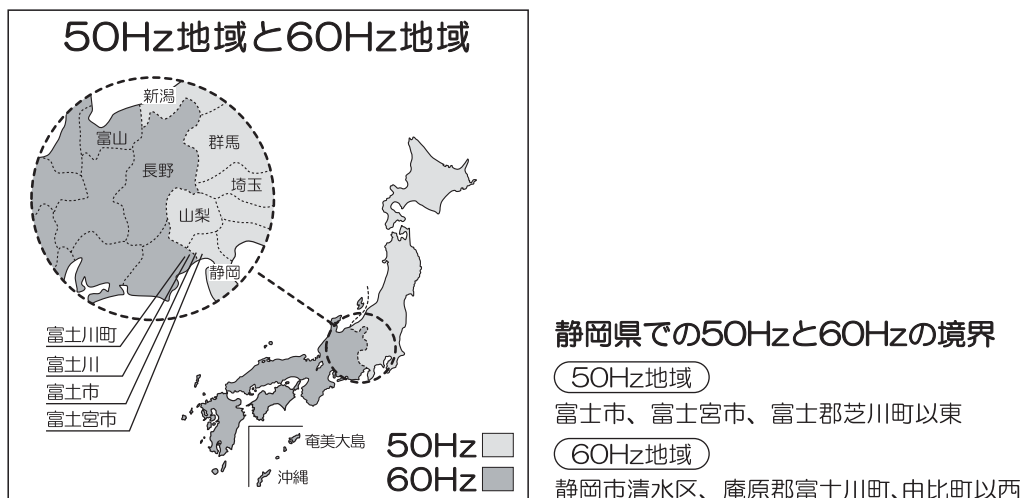


『強』使用時の出力について

この電子レンジの最大出力は電源周波数50Hzまたは60Hzによって変わります。

	強	弱	解凍
50Hz	500W	350W	120W
60Hz	650W	350W	120W

- 引越しなどで電源周波数が変わりますと、『強』使用時の出力も変わります。
- 引越しなどで移転先の電源周波数が不明なときは、お近くの電力会社にお問い合わせください。
- 必ずアース線を取り付けてください。
- 電源周波数は東日本では50Hz、西日本では60Hzです。(下図参照)



使い方（使用上の注意）

保護装置について

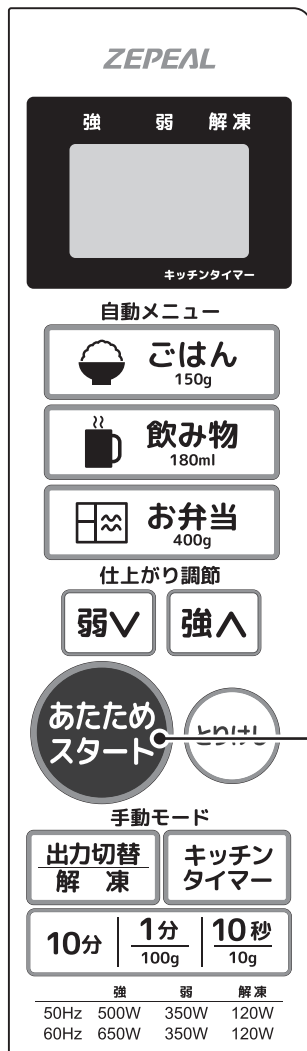
- 連続使用したり、水分の少ない食材を加熱したりすると、過熱による故障を防ぐための保護装置が働いて、運転が自動停止することがあります。
保護装置が働いたときは、しばらくお待ちください。温度が下がり、保護装置が解除され再び使用できるようになります。

使い方（ワンタッチあたたため）

簡単な操作で食品をあたためる

- ワンタッチあたためは、『強』で加熱します。

※初めに電源プラグをコンセントに差し込みます（アース端子が接続されていることをご確認ください）。



1 食品を庫内に入れる

- 待機状態（表示部に何も表示がない）のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。
- 食品を直接庫内に置かないでください。



2 あたためスタートを繰り返し押し、加熱時間を設定する

- ボタンを1回押すと30秒のタイマーが動きます。ボタンを押すごとに30秒追加され、最大5分までタイマー時間を設定できます。（30秒→1分→1分30秒→…5分）
- ボタンを押すとすぐにカウントが始まります。例えば、2回押すと表示は1分ではなく59秒、58秒などになります。



2 できあがり（加熱終了）

- 電子音が5回鳴ります。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[約5分後、自動的に待機状態（表示部に何も表示がない）になります]

⚠ 注意

- ヤケドをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 加熱が終わったら毎回お手入れをしてください。食材のカスなどが残ったまま加熱を続けると発火する原因になります。

- 途中で加熱を停止するときは「とりけし」ボタンを押します。
- 途中でドアを開けると加熱を停止します。
- 表示が「0」になる前にドアを閉め、「あたため/スタート」ボタンを押すと残り時間の加熱を続けます。

使い方（調理時間の目安）

あたため時間を設定するときの目安を表示しています。（出力『強』の場合）

あたため前の食品の温度や種類などによって適正な時間が変わります。様子を見ながら加熱してください。

※食品に加熱時間などの表示がある場合は、そちらも参考にしてください。

食品の種類	分量	加熱時間	ラップ・ふた	ポイント	
常温・冷蔵食品	ごはん	1杯(150g)	約1分30秒	－	ごはんがかたいときは、霧吹きなどで水を吹きかける。
	煮物	200g	約2分	○	加熱後は混ぜる。
	みそ汁・スープ	1杯(200ml)	約2分	○	加熱後はかき混ぜる。
	カレー・シチュー	200g	約2分	○	深めの容器で加熱する。加熱後はかき混ぜる。
	焼きそば	1人分(200g)	約2分	－	乾いているときは、サラダ油を少し混ぜる。 加熱後はかき混ぜる。
	ハンバーグ	2個(180g)	約1分30秒	－	表面が乾いているときは先にサラダ油を塗る。
	天ぷら・フライ	1人分(200g)	約2分	－	キッチンペーパーを敷き、重ならないように並べる。 ※イカははじけることがあるので控えめに加熱。
	焼きとり	6本(180g)	約1分30秒	－	先にタレを塗る。（照りを出す）
	チャーハン ピラフ	1人分(250g)	約2分	－	かたいときは、霧吹きなどで水またはサラダ油などを 少量吹きかける。
	牛乳	1杯(200ml)	約1分30秒	－	加熱後はかき混ぜる。
	コーヒー	1杯(180ml)	約1分30秒	－	加熱後はかき混ぜる。
	お酒	1杯(180ml)	約1分	－	加熱後はかき混ぜる。
冷凍食品	肉まん・あんまん	1個(65g)	約1分	○	水に濡らしたキッチンペーパーをのせ、1つずつ、 ふんわりとラップをかける。 ※あんまんは、あんが熱くなり、舌をヤケドしたり 発煙の恐れがあるため、加熱時間を控えめにする。
	お弁当	1個(400g)	約2分	－	しょうゆの容器、アルミ小容器、丸ごとのゆで卵など は取り出してから加熱する。
	ごはん	1杯(150g)	約3分30秒	○	ラップにくるんだまま耐熱容器に入れて加熱する。
	カレー・シチュー	200g	約4分	○	深めの容器で加熱する。加熱後はかき混ぜる。
	ハンバーグ	2個(180g)	約2分30秒	○	加熱後はラップをしたまま2～3分蒸らす。
温野菜	おまんじゅう	1個(65g)	約1分	○	あんが熱くなり、舌をヤケドしたり発煙の恐れがある ため、加熱時間を控えめにする。
	シュウマイ	10個(160g)	約4分	○	水に濡らしたキッチンペーパーをのせ、ふんわりと ラップをかける。または、さっと水にくぐらせる。
	大根	400g	約8分	○	大きさをそろえる。
	じゃがいも	200g	約5分	○	大きさをそろえる。
	ニンジン	150g	約4分30秒	○	野菜が浸るぐらいの水を入れ、ふたをする。
	白菜・キャベツ	200g	約2分30秒	○	太い芯はあらかじめ取り除いておく。
	ほうれん草	200g	約2分30秒	○	加熱後すぐに水にさらす。（アク抜きや色止めのため）
	かぼちゃ	400g	約4分	○	大きさをそろえる。
ブロッコリー カリフラワー	200g	約2分30秒	○	あらかじめ食塩水につけて、アク抜きをする。 小房に分ける。	

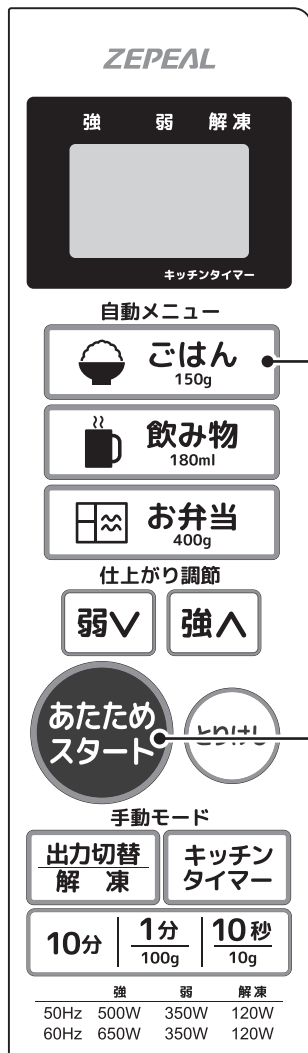
⚠ 注意

- 冷凍野菜（ミックスベジタブルなど）は、少量での加熱はしないでください。発火・発煙の恐れがあります。
- 飲み物は、加熱しすぎると、取り出すときに突然沸騰して飛び散ったり、ヤケドすることがあります。そのまま20～30秒ほど冷ましてから取り出してください。

使い方（自動メニュー）

ごはんをあたためる

- 時間設定の基準量は、約150gです。（目安）
- ご飯を容器に入れ、軽くラップをします。
- ラップは、加熱後すぐに、ゆっくりと外してください。



1 食品を庫内に入れる

- 待機状態（表示部に何も表示がない）のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。
- 食品を直接庫内に置かないでください。

2 ごはん 150g を押す

- 加熱時間が表示されます。

- 仕上がりを調節したいときは…

強^ 加熱時間が5%~10%長くなります。

弱V 加熱時間が5%~10%短くなります。

3 あたためスタートを押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。
表示部に残り時間が表示されます。



できあがり（加熱終了）

- 電子音が5回鳴ります。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[約5分後、自動的に待機状態（表示部に何も表示がない）になります]

⚠ 注意

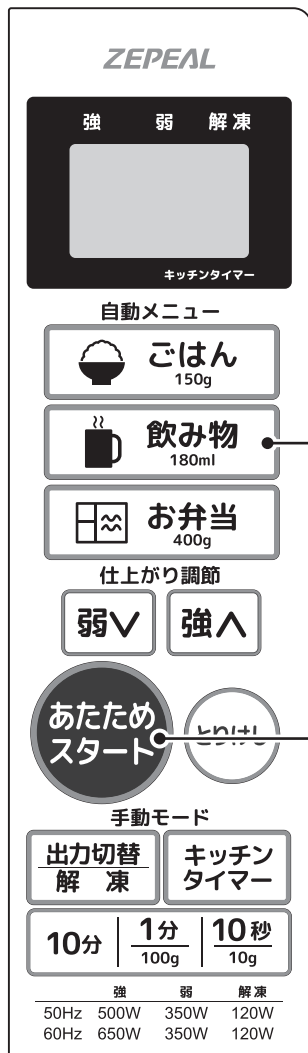
- ヤケドをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 蒸気がふき出してヤケドの恐れがあるため、加熱後ラップはゆっくり外してください。

- 途中で加熱を停止するときは「とりけし」ボタンを押します。
- 途中でドアを開けると加熱を停止します。
- 表示が「0」になる前にドアを開め、「あたため/スタート」ボタンを押すと残り時間の加熱を続けます。

使い方（自動メニュー）

飲み物をあたためる

- 時間設定の基準量は、約180mlです。（目安）
- 飲み物は、低めの広口容器に8分目まで入れます。
- 加熱前・加熱後は、必ずスプーンなどでよくかき混ぜてください。



1 食品を庫内に入れる

- 待機状態（表示部に何も表示がない）のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。
- 食品を直接庫内に置かないでください。

2 飲み物 180ml を押す

- 加熱時間が表示されます。

■仕上がり調節したいときは…

強△ 加熱時間が5%~10%長くなります。

弱▽ 加熱時間が5%~10%短くなります。

3 あたためスタートを押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。
表示部に残り時間が表示されます。



できあがり（加熱終了）

- 電子音が5回鳴ります。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[約5分後、自動的に待機状態（表示部に何も表示がない）になります]

⚠ 注意

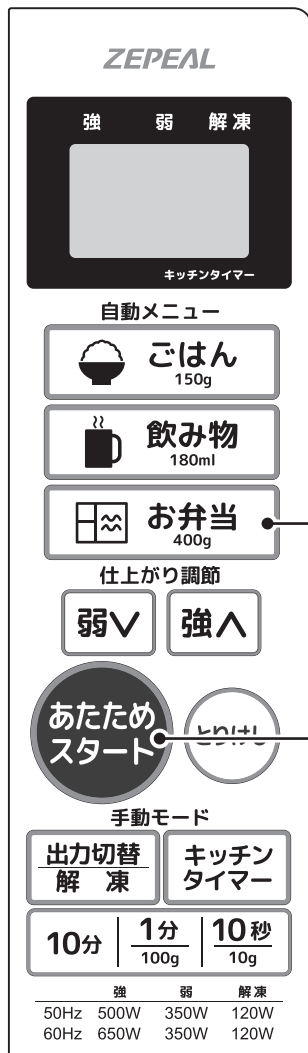
- ヤケドをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 飲み物は突然沸騰してヤケドの原因になりますので、加熱しすぎないようにご注意ください。
- 加熱しすぎたときは、そのまま20~30秒ほど庫内で冷ましてから取り出してください。

- 途中で加熱を停止するときは「とりけし」ボタンを押します。
- 途中でドアを開けると加熱を停止します。
- 表示が「0」になる前にドアを閉め、「あたため/スタート」ボタンを押すと残り時間の加熱を続けます。

使い方（自動メニュー）

お弁当をあたためる

- 時間設定の基準量は、約400gです。（目安）
- 包装しているラップやふた・アルミ箔を必ず外し、調味料が入った容器や袋、ゆでたまご、アルミケースを取り出してください。火花の発生や破裂してケガ・ヤケドの原因になります。
- あたためるときは1個ずつあたためます。上手にあたたまらないので、2段積みにしなください。



1 食品を庫内に入れる

- 待機状態（表示部に何も表示がない）のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。
- 食品を直接庫内に置かないでください。

2 お弁当 400g を押す

- 加熱時間が表示されます。

■仕上がり調節したいときは…

強^ 加熱時間が5%~10%長くなります。

弱V 加熱時間が5%~10%短くなります。

3 あたためスタートを押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。表示部に残り時間が表示されます。



できあがり（加熱終了）

- 電子音が5回鳴ります。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[約5分後、自動的に待機状態（表示部に何も表示がない）になります]

⚠ 注意

- ヤケドをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。

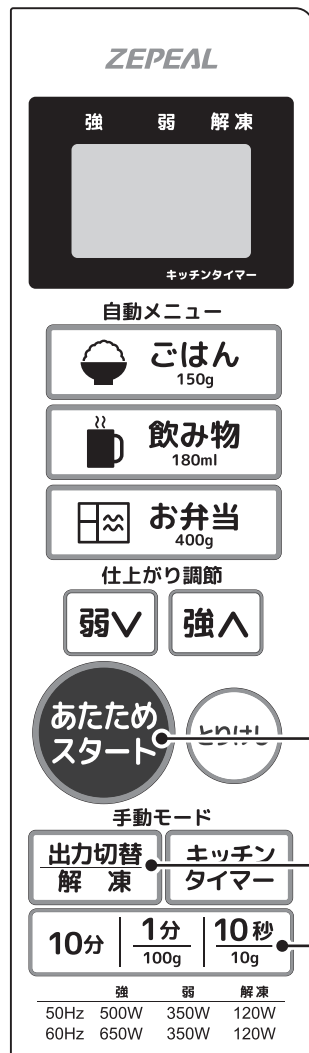
- 途中で加熱を停止するときは「とりけし」ボタンを押します。
- 途中でドアを開けると加熱を停止します。
- 表示が「0」になる前にドアを開め、「あたため/スタート」ボタンを押すと残り時間の加熱を続けます。

使い方（手動モード）

手動モードであたためる場合

■レンジの出力の目安

- 50Hz：「強(H)」500W、「弱(L)」350W
- 60Hz：「強(H)」650W、「弱(L)」350W



- 出力「強」の設定で加熱する場合は、「調理時間の目安」(10ページ)もあわせてご覧ください。

1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。
- 食品を直接庫内に置かないでください。

2 出力切替 解凍 を押して出力を選ぶ

- 押すごとに、出力が切り替わります。
- 地域によって、出力が異なります。(8ページ参照)
50Hz：「強(H)」/「弱(L)」/ 解凍(dDEF)
60Hz：「強(H)」/「弱(L)」/ 解凍(dDEF)



3 10分 | 1分/100g | 10秒/10g を押して時間を設定する

- 加熱時間を設定してください。
- 設定できる時間・・・
「強(H)」：15分まで 「弱(L)」：15分まで

4 あたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。
表示部に残り時間が表示されます。



できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴ります。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[約5分後、自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]

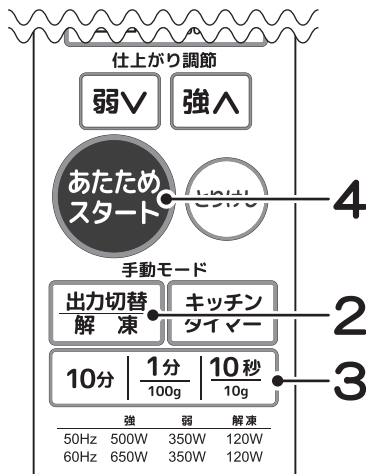
- 途中で加熱を停止するときは「とりけし」ボタンを押します。
- 途中でドアを開けると加熱を停止します。
- 表示が「0」になる前にドアを開め、「あたため/スタート」ボタンを押すと残り時間の加熱を続けます。

使い方（手動モード）

解凍する場合

■レンジの出力の目安

- 解凍（dEF）：120W相当（50Hz/60Hz）



1 食品を庫内に入れる

- 待機状態（表示部に何も表示がない）のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 庫内底面にある丸い印を目安に中心付近に置いてください。
- 食品を直接庫内に置かないでください。

2 出力切替 解凍 を押して出力を選ぶ

- 押すごとに、出力が切り替わります。
50Hz：「強（H）」 / 「弱（L）」 / 解凍（dEF）
60Hz：「強（H）」 / 「弱（L）」 / 解凍（dEF）



3 10分 | 1分 100g | 10秒 10g を押して重さを設定する

- 解凍する食品の重さを設定してください（時間はオート設定されます）。
- 重さは、10g単位で設定できます。150gの場合、最初は100gに合わせて様子を見ながら解凍してください。

■仕上がりを調節したいときは…

強^ 解凍時間が5%~10%長くなります。

弱V 解凍時間が5%~10%短くなります。

4 あたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、解凍が始まります。表示部に残り時間が表示されます。



できあがり（加熱終了）

- 電子音が5回鳴ります。
※解凍が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[約5分後、自動的に待機状態（表示部に何も表示がない）になります]

解凍のポイント

1度に解凍できる重さ：100~500g

冷凍庫から出したばかりの凍った食品を使う

- 解凍前に常温で放置すると、食品から汁が出て風味を損なう恐れがあります。

魚など厚みのある食品は、向きや上下を変えながら解凍する

ラップやふた、飾りは外して解凍する

- 発泡トレイのまま解凍できます。
- ラップなどに包んで冷凍した食品は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。

加熱調理を行った後は、庫内を十分に冷ましてから解凍する

- 加熱調理を行った後に解凍をするときはドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。

食品を冷凍するとき…

- 食品は、同じ種類や大きさにそろえてください。
- 1回分を約200gずつに分け、厚さを2~3cmに均一にしてください。
- エビなどを冷凍するときは、重ならないようにして冷凍します。

- 途中で解凍を停止するときは「とりけし」ボタンを押します。
- 途中でドアを開けると解凍を停止します。
- 表示が「0」になる前にドアを閉め、「あたため/スタート」ボタンを押すと残り時間の解凍を続けます。

お手入れのしかた

警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電・ケガをする恐れがあります。


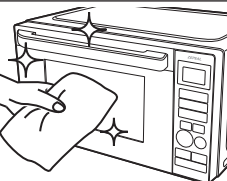
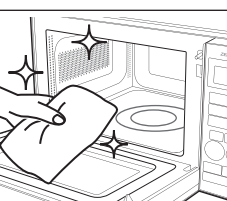
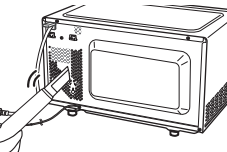
庫内が冷めてからお手入れする

●使用後すぐは庫内が熱くなっているため、ヤケドの恐れがあります。

電源プラグの刃は、乾いた布でよく拭く

●電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火(トラッキング現象)・火災の原因になります。

お手入れの方法

電源プラグ		長時間ご使用になると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
本体外側		汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませて拭き取っていただくと、汚れが取れやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
庫内		固く絞った濡れふきんで拭いてください。 汚れが落ちにくいときは、濡れふきんを庫内に入れ、1～2分加熱し、ふたを開け、熱さを確かめながらヤケドに注意して中のふきんで庫内を拭き取ってください。
吸気口 排気口		柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。ホコリが吸気口などに入り込んでいる場合は、掃除機のノズルなどを使ってホコリを吸い取ってください。

警告 ヤケドに注意

電子レンジは定期的に清掃し、庫内の汚れ(食品等のカス)を取り除いてご使用ください。
電子レンジが清潔な状態でないと、表面の損傷により機器の寿命へ悪影響を及ぼし、危険な状態になる可能性があります。

■庫内壁面・底面

食品のカス・油汚れなどが付いた状態で使用すると、食品のカスが燃えたり焦げたりすることがあります。長い間放置すると、通常より早く傷みます。金属たわしなどは使用しないでください。

■吸気口・排気口

月に1度は、掃除機でお手入れしてください。
吸気口・排気口に汚れがたまっていると、故障の原因になったり、機能が低下し十分に性能を発揮できません。

注意

- 揮発性のあるものは使用しないでください。
ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形・発煙・発火の原因になります。
- 洗剤を使用する場合は、台所用中性洗剤(食品、野菜、調理器具用)をうすめて使用してください。

お手入れ後の安全点検

- 1.電源コードが傷んでいませんか?
- 2.電源プラグに異常な発熱はありませんか?
- 3.電源プラグやコンセントにホコリが付着していませんか?
- 4.電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか?

修理を依頼される前に

ご使用中に異常が生じたときは、次の点をお調べください。

こんなとき	お確かめください
まったく動かない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグが抜けていませんか？●停電ではありませんか？●ブレーカーが切れていませんか？●加熱中にドアを開閉しませんでしたか？
加熱中に「カチカチ」と音がする	<ul style="list-style-type: none">●機械のスイッチ切替音です。故障ではありません。
加熱中または加熱終了後に「ブーン」と音がしたり、しなかったりする	<ul style="list-style-type: none">●本体内部の冷却ファンが回っている音です。●レンジ加熱終了後も冷却ファンが回りますが、故障ではありません。
火花が出る	<ul style="list-style-type: none">●金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使っていませんか？●金属容器やアルミホイルを使っていませんか？●庫内の壁にアルミ箔や金属製のものが触れていませんか？
煙が出る いやなにおいがする	<ul style="list-style-type: none">●庫内やドアに、食品カスや煮汁などの液体・油が付いていませんか？
ドアがくもり水滴が落ちる	<ul style="list-style-type: none">●食品から出た水分や水蒸気によるもので、故障ではありません。
何も表示していない	<ul style="list-style-type: none">●ドアを閉めてしばらくすると待機状態になります。(自動電源オフ機能) →ドアを開閉して、「O」表示がでてから操作してください。

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。

●お客様ご自身での修理・改造は危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

アフターサービスについて

- 1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の内容に従って修理致します。
- 3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。
- 4.この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5.製品に異常がある場合、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- 6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社修理サービスセンター（19ページ記載）にお問い合わせください。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適切な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り第三者へ開示または提供は致しません。

仕 様

種類	フラット電子レンジ
型番	AFR-M17
庫内容量	18L
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	50Hz：950W 60Hz：1300W
待機時消費電力	0.0W 0.29W（チャイルドロック設定時）
定格高周波出力	500W/650W
発振周波数	2450MHz
加熱有効寸法	（約）幅315×奥行318×高さ180（mm）
外形寸法	（約）幅458×奥行354×高さ286（mm） ※
質量（重量）	約12.3kg
電気コード長	約1.5m
区分名	A
電子レンジ機能の年間消費電力	59.5kWh/年
年間待機消費電力	0kWh/年
年間消費電力	59.5kWh/年

※奥行の寸法にドア取っ手は含まれていません。

●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

保証書(持込修理)



コールセンター

本社: 〒556-0006 大阪府大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号
TEL: 0120-070-440 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX: 06-6644-4433

修理サービスセンター

住所: 〒601-8343 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号(電響社サービスセンター)
TEL: 075-681-2430 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX: 075-681-0886